



# 中部教育事務所だより「絆」 7月号



～子どもたちの社会的・  
職業的自立を目指して～

令和3年7月15日(木)  
発行所 中部教育事務所

## 小学校教頭先生方を対象に「学力向上研修」を実施しました!!

去る7月12日(月)に標記の研修を実施いたしました。冒頭に北林所長から以下の内容の話がありました。  
○ 本研修会は、中部教育事務所として、令和2年度のみやざき学習状況調査の結果を受け、各学校に、各先生方に学力向上に関して**具体的な方策を示す**ために企画した。

○ この学力調査は、子どもたちが、**これから生きていく資質・能力が身に付いているかどうかをみるための調査**である。私たちは、**これからの社会で生き抜いていくために必要な力**を子どもたちにしっかりと身に付けさせて、**社会に出す責任がある**。

○ **子どもたちの将来に責任をもつ意識**で、学力向上に努めてほしい。

本研修は、宮崎市立本郷小学校の中西英指導教諭に実践発表をお願いしました。

その理由としましては

(1) 担任をしている学級だけでなく、**学校単位、学年単位で、組織的で取り組むことで成果を挙げていること**

(2) **学力向上を目指す視点を明確**にして、授業や家庭学習を見直していること

の2点です。

研修は、緊張感が漂いつつも、質疑応答や協議では活発な議論が交わされ、教頭先生方の意識の高さを感じられたところです。演習ではまず、「授業改善」「基礎的な学力の定着」「読解力の育成」の3点について、各学校の現状と課題を洗い出し、その改善のための具体的な取組を、1か月単位で検討していただきました。本研修を受けて、各小学校では夏期休業中に学力向上に係る校内研修を実施していただきます。活発な議論をお願いします。

以下に本郷小学校の実践発表につきまして、要点を紹介いたします。



### 学力向上を目指す3つの視点(本郷小学校の実践発表より)

#### <授業改善見直しの視点>

- ① 過去問を活用した授業を「いつ」「どの程度」やっているか?
- ② 子どもたちが型にはまり思考停止していないか?
- ③ 子どもたちが全員参加しているか?
- ④ 考えを伝え合う場を設定しているか?

#### <家庭学習見直しの視点>

- ① 本当に効果が上がっているか?
- ② 個人差が大きくなっていないか?
- ③ 支援を要する子も取り組みやすい内容・方法か?(負担感も含め)
- ④ 前学年の内容から同じ問題を繰り返して与えているか?

#### <読解力の育成見直しの視点>

- ① グラフや図(非連続テキスト)の読み取り方を教えているか?
- ② 「事実」と「考え」を分けて「読む」「書く」指導を進めているか?
- ③ 主語・述語、接続語や文末表現から文章を読み取らせているか?
- ④ 問題文の言葉と資料をつなぐ等、視覚化し、分かりやすくしているか?

◎ 本研修のプレゼン資料は、中部教育事務所のHPからダウンロードできますので、ぜひ御活用ください。

※ ID、パスワードについて

- ・ 小学校の先生方は参加された教頭先生にお尋ねください。
- ・ 中学校の先生方は市町村教育委員会にお問い合わせください。
- ・ その他の先生方は中部教育事務所までお問い合わせください。



中学校でも参考になる内容です。ぜひ、各学校で校内研修を充実させてください。

